

## 健康都市連合日本支部第4回総会会議録

【日 時】：平成20年7月2日（火） 11時00分～12時00分

【場 所】：多治見市文化会館大会議室（岐阜県多治見市）

【出席市】：千葉県市川市、沖縄県宮古島市、愛知県尾張旭市、静岡県袋井市、岐阜県多治見市、  
（加盟順） 群馬県伊勢崎市、千葉県我孫子市、千葉県八街市、埼玉県川口市、愛知県名古屋市、  
愛知県大府市、兵庫県神戸市  
（オブザーバー） 東京都台東区  
（アドバイザー） 健康都市連合事務局

【委任状提出市】：千葉県袖ヶ浦市、千葉県四街道市、千葉県鎌ヶ谷市、千葉県浦安市、千葉県柏市、  
（議長一任） 千葉県鴨川市、千葉県木更津市、千葉県印西市、千葉県流山市

【書面表決提出市】：千葉県野田市、千葉県佐倉市  
（賛成表決）

### 【次 第】：

1. 支部長あいさつ
2. 連合事務局長あいさつ
3. 開催市あいさつ
4. 役員紹介
5. 出席者紹介
6. 議事
  - (1) 平成19年度事業報告について
  - (2) 平成19年度収支決算報告及び監査報告について
  - (3) 平成20年度事業計画(案)について
  - (4) 平成20年度収支予算(案)について
  - (5) 次回開催地について
7. 情報、意見交換

---

### 総会議決事項

#### (1)平成19年度事業報告について（全て承認）

##### ①会員拡大のための全国への周知活動

全国の市を中心に健康都市連合および健康都市連合日本支部の周知活動と会員拡大に向けた広報活動を行った。

##### ②健康都市連合日本支部第3回総会および大会の開催

平成19年7月3日～4日、健康都市連合日本支部第3回総会および大会を愛知県尾張旭市において開催した。関係者及び市民ら約300名が参加した。

##### ③WHO健康都市研究協力センター主催研修への協力（健康都市交流プログラム）

世界各国を対象としたWHO主催研修の現地視察地として受け入れ等の協力をした。

##### ④健康市都市連合（AFHC）・健康都市連合日本支部に関する情報提供・助言

健康市都市連合（AFHC）加盟を希望する都市へ情報を提供し、加盟手続き等の助言を行った。また、日本支部の活動に関わる情報を提供し視察の受け入れを行った。

##### ⑤健康都市連合ニューズレターの翻訳

国内向けの広報資料として健康都市連合から発信されるニューズレターを翻訳した。

#### (2)第2号議案 平成19年度収支決算報告及び監査報告について（承認）

#### (3)第3号議案 平成20年度事業計画(案)について（原案のとおり全て決定）

##### ①健康都市連合日本支部第4回総会および大会の開催

平成20年7月2日、会員都市間のネットワークを強化、健康都市の取り組みについてのより深い理解を目的として開催する。

②WHO健康都市研究協力センター主催研修への協力

世界各国を対象にしたWHO主催研修の受け入れ等の協力を行う。

③加盟促進のための全国への広報・普及

全国に会員拡大に向けた広報・普及活動を行う。

加盟都市の所属する県市長会へ加盟の呼びかけ等を行う。

④健康都市連合ニューズレターの翻訳

健康都市連合から発信されるニューズレターを翻訳して国内向けに広報する。

⑤第3回健康都市連合国際大会に向けた活動

平成20年10月23日から26日に市川市で開催される「WHO・第3回健康都市連合国際大会」に向けた下記の事業を行い、広く国内の都市に向け、健康都市連合及び健康都市連合日本支部の周知・啓発を行う。

➤加盟促進のための広報・普及活動に併せ、国際大会の周知啓発活動を行う。特に市区町村長に直接国際大会への出席を呼びかける。

➤全国の小学生を対象に、国際大会開催記念「絵日記コンクール」を日本支部主催事業として開催する。「家族と健康」をテーマとし、こどもの目線から健康のメッセージを募り、広く健康への意識の高揚を図る。(募集期間は7月初旬から9月5日まで)

➤国際大会最終日に、健康都市連合の総会、分科会、閉会式を開催する。また、開催市である市川市の行事として「還暦式」を同時開催する。両イベントを行う会場(千葉商科大学、和洋女子大学)において、日本支部の加盟市をPRするために、日本支部物産展を開催する。

(4)第4号議案 平成20年度収支予算(案)について (原案のとおり決定)

(5)第5号議案 次回開催地について (原案のとおり決定)

愛知県大府市に決定。

## 情報・意見交換

健康都市連合中村桂子事務局長より、健康都市連合に関する以下の3点について情報の提供があった。

①健康都市連合理事の改選について

健康都市連合の政策立案を担っている理事は、現在5都市(日本宮古島市、マレーシアクチン市、フィリピンマリキナ市、中国蘇州市、モンゴルウランバートル市)3団体から構成されている。任期は4年とされており、設立から4年経ち、今年の10月に市川市で開催される第3回総会において改選が予定されている。5都市のうち3都市の枠が改選の対象となっており、今回の改選に該当しない1団体2市(オーストラリアノアルンガ、蘇州市、ウランバートル市)が選挙管理委員会を構成している。9月を推薦期間として推薦を募り、総会までに投票を行う。

②2010年の健康都市連合総会・大会の開催地決定について

2010年の健康都市連合総会・大会の開催地は最終的に10月の総会で決定する。現在推薦を募っており、7月末まで理事会で受付をし、理事会で候補地の申請内容を討議し総会に推薦する手順になる。市川市の場合は2006年の総会までに複数の応募があり、理事会で一本化し市川市を総会に推薦し決定する運びとなった。しかし、今回は理事会から複数の候補地を推薦する可能性もある。その場合は、何らかの形で投票をするのでご留意いただきたい。

③WHOと健康都市連合の表彰制度について

この表彰制度は、健康都市連合で重視している事業である。WHO表彰は2年に1回、健康都市連合表彰は2006年から毎年行っている。各都市の取り組みを世界に見ていただくために表彰制度を設けている。英語での申請になるが、WHO表彰はいくつかのテーマごとに8月末までに応募を募っている。AFHCは、3つの部門があり、一つは、各地の特色ある取り組みを応募してもらうもの、2つ目は、チェックリストの方式により健康都市づくりの進捗度を評価し表彰するもの、3つ目は、健康都市パイオニア賞として、10年以上健康都市の取り組みを行っている団体、個人を表彰するものである。これを機会に是非応募していただきたい。